

金沢

野田山

NODAYAMA

寺町台

TERAMACHIDAI

にし茶屋街

NISHICHAYAGAI

めぐり

六つのこみちを訪ねて

❁ 祈りのこみち

❁ 学びのこみち

❁ 気づきのこみち

❁ 癒やしのこみち

❁ ご利益のこみち

❁ 眺めのこみち



寺町台から野田山まで 金沢の奥深さを肌で感じる

加賀藩藩主が犀川の南に広がる高台にお寺を集めてまちを作りました。

お寺が集まってできたまちだから「寺町」。およそ350年が経った今でも、70近いお寺とまちなみが往時の面影を色濃く残しています。

そんな寺町を中心に、犀川大橋を起点として、

歴代藩主たちの墓が並ぶ野田山や風光明媚な大乘寺丘陵公園、

寺町周辺のパワースポットなど魅力的な点をつなぎ合わせたコースを作りました。

歩みを進めるその先には、それぞれ違った楽しみが待っています。

金沢の奥深さを肌で感じてください。

❀ C O N T E N T S ❀

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1 はじめに | 5 祈りのこみち | 11 癒やしのこみち |
| 3 六つのこみち全体図 | 7 学びのこみち | 13 ご利益のこみち |
| | 9 気づきのこみち | 15 眺めのこみち |



眺め

のこみち

すばらしい景色が
広がるコースです

祈り

のこみち

穏やかな気持ちに
なれるコースです

ご利益

のこみち

パワースポットを
めぐるコースです

学び

のこみち

さまざまな発見が
できるコースです

犀川大橋

癒やし

のこみち

厳かな雰囲気
に包まれるコースです

気づき

のこみち

趣きの異なった風情を
楽しめるコースです

- 17 散策を終えて
18 野田山・寺町台
ちょっといい話







祈り の こみち

お寺を訪ね、 心おだやかに

犀川大橋から蛤坂(はまぐりざか)を上り、野町・寺町のお寺をめぐる後、にし茶屋街、神明宮、そして雨宝院を訪れるという『8の字巡遊コース』です。歴史あるお寺や神社が続くので、心を静めるには最適なルートです。近辺の人しか通らないような小径(こみち)に足を踏み入れると、思わぬ発見があるかもしれません。

① 山錦楼【さんきんろう】

明治28(1895)年創業の加賀料理の老舗。建物を正面から見ると3階建て、背後から見ると4階建てという珍しい造りで、屋内のしつらえも見どころがいっぱいです。通りに面した壁には、竹で作られた犬矢来(いぬやらい)がめぐられています。これは、建物の外で耳をそばだてられて、盗み聞きするのを防ぐために設置されたともいわれます。歴史を重ねた料亭は、風情があり、建築様式に工夫も施されています。

金沢市寺町5-1-38 ☎076-241-3617

[営業時間] AM11:00~PM2:00、
PM5:00~PM9:00

[定休日] 日曜日(予約の場合、営業可)

[駐車場] 3台



② 願念寺【がんねんじ】

芭蕉が旅の途中、弟子の死を知らされ、悲しみの中で詠んだ句碑が残るお寺です。毎週土曜日の夕方には、美しい鐘の音が周囲に響き渡ります。

金沢市野町1-3-82 ☎076-241-3359

[拝観] 境内のみ可

[拝観時間] 日中いつでも可

[定休日] なし(行事の時はお休み)

[拝観料] 無料

[駐車場] なし



- 1 山錦楼
- 2 成学寺
- 3 宝勝寺
- 4 本長寺
- 5 妙立寺
- 6 香林寺
- 7 六斗の広見
- 8 西方寺
- 9 願念寺
- 10 にし茶屋街
- 11 神明宮
- 12 雨宝院

【コースの目安時間】 徒歩で約2時間

10 にし茶屋街

藩政時代の風情を今に残す美しいまち並みです。夕闇に灯がともる頃になると、三味線や太鼓の音が流れ、艶やかな雰囲気になります。落雁(らくがん)の「諸江屋」や甘納豆の「かわむら」などの人気店が点在しています。「金沢市西茶屋資料館」は、作家島田清次郎に関する展示を行うほか、無料の休憩所となっています。お茶屋の内部を再現しているので、趣きを感じとることもできます。常駐する観光ガイド「まいどさん」のよもやま話も聞き逃しませんよ。

金沢市西茶屋資料館
 金沢市野町2-25-18 ☎076-247-8110
 [開館時間] AM9:30～PM5:00
 [定休日] なし
 [入場料] 無料
 [駐車場] なし(有料観光駐車場を利用)



12 雨宝院【うほういん】

室生犀星がこの寺の養子として、幼少期を過ごしたことはあまりにも有名。展示棟には、愛用品や自筆の原稿、手紙などゆかりの品々が飾られています。10の願いをかなえてくれるという「子安地藏尊」や、全国でも珍しい「まよひ子石」という迷子の存在を知らせるための石碑があります。

金沢市千日町1-3 ☎076-241-5646
 [拝観] 本堂、資料室、あんずの木 可
 [拝観時間] AM9:00～PM5:00
 [定休日] 毎月10日の法要日、正月
 [拝観料] 大人300円 中学生200円
 (団体10名以上250円)
 [駐車場] 3台

学び の こみち

藩政期の面影が残る街道沿い お寺があり、町家がある界わい

住宅地の間に点在するお寺や町家などを見て歩く『つるぎ街道コース』です。歴史上の逸話を聞けそうなお寺があったり、時を超えて育まれた花や木々が残っていたり、趣きある建物が並んでいたり…。散策すると、「学び」の多いコースです。少し距離があるので、帰りはバスを利用するのがよいでしょう。



① 成学寺 [じょうがくじ]

風格ある本堂は、江戸時代初期の書院造りの建築様式をそのままに伝えます。毎月1日に行われている「ついたち写経の会」には、心の平穏を求める方が集まります。非日常のひと時を過ごしてみたいかがでしょう。筆も貸し出しているの、手ぶらで行っても大丈夫。菅原道真を祀り、受験生も足を運ぶスポットです。

金沢市野町1-1-18 ☎076-241-3664
 [拝観]境内のみ可 [拝観料]無料
 [拝観時間]日中いつでも可 [駐車場]なし
 [定休日]なし

- ついたち写経の会
 [開催日]毎月1日
 [参加費]1,000円
 [開催時間]AM10:00～PM0:00



② 妙立寺 [みょうりゅうじ]

「忍者寺」としておなじみの人気観光スポットです。外から見ると2階建てなのに、中に入ると4階7層という建築構造。部屋は23、階段は29もあり、建物全体が迷路のようになっています。隠し部屋、隠し階段、落とし穴、切腹の間といったさまざまな仕掛けが至るところに施されています。

金沢市野町1-2-12 ☎076-241-0888
 [拝観]要予約

電話受付AM8:00～PM5:00
 (3ヶ月前から予約可)

[拝観時間]AM9:00～PM4:30

[定休日]法要日、正月

[拝観料]大人800円 小学生600円

※幼児不可

[駐車場]なし、極楽寺の有料駐車場を利用



- 1 成学寺 → 2 真長寺 → 3 宝勝寺 → 4 妙立寺 → 5 六斗の広見 → 6 月照寺 → 7 今川酢造 → 8 本覚寺 → 9 開禅寺 → 10 本店 四十萬谷本舗 → 11 雀橋

【コースの目安時間】 徒歩で約2時間

⑦ 今川酢造【いまがわすぞう】

大正12(1923)年創業の老舗。時間と手間を惜しまない醸造方法を代々受け継いでいます。今も残るレンガの煙突は必見。築150年の蔵を改装したギャラリーもあります。レトロな前掛けをデザインした「すぞうTシャツ」は要チェック。

金沢市野町3-19-1 ☎076-241-4020

【営業時間】(平日)AM9:00～PM7:00

(日・祝日)AM9:00～PM6:00

【定休日】第3日曜日、その他不定休

【駐車場】3台



⑤ 六斗の広見

【ろくとのひろみ】

金沢の古い街道筋や小路を歩いていると、突然、広場のような空間に出くわすことがあります。それが広見と呼ばれる場所です。藩政時代、火事が起こった時に延焼を食い止め、大火にしないために設けられました。また、地域の人たちのコミュニティの場としての側面も持っていました。ここは市内最大級の広さがあり、名前は近辺に住んでいた人物に由来しているそうです。

金沢市寺町5-6、野町3-15あたり
旧鶴来街道沿い



⑩ 雀橋【すずめばし】

雀谷川は、江戸時代中頃、人工的につくられた用水。ところどころ、兩岸の土地を深くえぐるように流れています。旧鶴来街道に架かる雀橋は、明治31(1898)年につくられたアーチ型のレンガ橋です。当時のままの姿で残っており、ロマンを感じさせてくれます。初夏にはホテルの姿も見ることができます。

金沢市弥生1-540 旧鶴来街道沿い
北鉄バス「泉野3丁目バス停」そば



気づきの こみち

寺町台の上下を散策 趣の異なる風情を感じて

寺町通り沿いに連なるお寺を順番に見ながら進み、途中、W坂を下って犀川のほとりに出るコースです。特徴のあるお寺が固まって存在しているので、さまざまな発見があるはず。川べりの「犀星のみち」に下りると、趣きは一变。上で見た時とは異なる景色、音、雰囲気を感じながら散策が楽しめます。



メインである寺町通り(旧野田往還)には、土塀や山門が連なった箇所がところどころにあり、江戸時代の風情が感じられます。

① 寺喜屋【てらきや】

魚屋さんが営む和食処で腹ごしらえはいかが?おすすめは魚料理中心の昼定食です。どの品も家庭料理のようで、庶民的な味わいです。

金沢市野町1-1-1 ☎076-247-6131

[営業時間] AM11:30~PM2:00

PM4:00~PM9:30

[定休日] 日曜日

[駐車場] 6台



⑥ 伏見寺【ふしみじ】

養老元(717)年創建の古刹(こさつ)。金沢の地名の由来となった伝説の主人公、芋掘藤五郎ゆかりのお寺です。本尊の阿弥陀如来像は平安初期の金銅仏で、国指定の重要文化財です。また、護摩堂にある木彫の不動明王坐像も古く、9世紀前半のものだそうです。

金沢市寺町5-5-28 ☎076-242-2825

[拝観] 境内、建物ともに可

[拝観時間] AM9:00~PM5:00

[定休日] 法要日

[拝観料] 大人500円 中学生300円

小学生200円

[駐車場] 4台



- 1 寺喜屋 → 2 極楽寺 → 3 浄安寺 → 4 松月寺 → 5 伏見寺 → 6 大円寺 → 7 高岸寺 → 8 長久寺 → 9 立像寺 → 10 妙法寺 → 11 清川町不動尊 → 12 W坂(石伐坂) → 13 金沢ステンドグラス美術館

【コースの目安時間】 徒歩で約3時間

⑦ 高岸寺【こうがんじ】

寺町台の中でも、ひときわ風格を感じさせるお寺。大規模な本堂と二階建ての鐘楼(しょうろう)が金沢市の文化財に指定されています。藩政時代、敵が金沢城に攻め込んできた際、見張り台として通報する役目を担っていました。戦時中に、供出されたため当時のものは存在しませんが、復元された鐘が展示されています。

金沢市寺町5-2-25 ☎076-241-2280

[拝観] 境内可 建物内は要予約 [拝観料] 無料

[拝観時間] 日中いつでも可 [駐車場] 約10台

[定休日] なし



蛤坂交差点の一角にある道しるべです。



⑬ 金沢ステンドグラス美術館 (金沢モリス教会)

メルヘンチックな赤レンガの建物内に入ると、キリストや聖母マリアなどの宗教画や、欧州ステンドグラスがいくつも飾られています。中でも礼拝堂にある作品は特に美しく、150年の輝きを放っています。風情があるのは午前中。やわらかな光に包まると、心も体も癒やされることでしょう。

金沢市清川町2-6 ☎076-226-8850(教会と共通)

[開館時間] AM10:00~PM5:00

[休館日] 水曜日、挙式時(要問合せ)

[入場料] 大人500円 小人250円

[駐車場] 5台



癒やし の こみち

歴史と文化が息づく 加賀藩ゆかりの地を訪ねて

金沢の基礎を築いた歴代藩主や、歴史に名を残した人物たちが眠る野田山墓地、全国的に知られる古刹(こさつ)・大乘寺とその周辺を訪れる『歴史探訪コース』です。レンタカーを利用して金沢郊外まで足を伸ばし、厳かな雰囲気の中で、加賀藩の歴史と文化に触れて下さい。

こちらは自動車で廻るコースです。野田山周辺にはレンタカー会社はございませんので、金沢駅前でお借りください。なお野田山墓地内では駐車場に自動車を止めて散策することをおすすめします。特に前田家墓所周辺は高低差がありますので、歩きやすい服装や履物でお越しください。

野田山周辺図

レンタカーでの移動

徒歩での移動

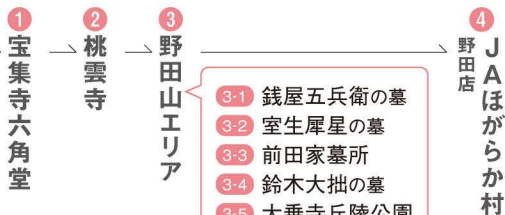


3-5 大乘寺丘陵公園【だいじょうじきゅうりょうこうえん】

約7万坪の広大な丘陵公園には、約13000株のツツジや、ウメ、アジサイ、ツバキ、サクラなど、色とりどりの花木が植えられており、四季の移ろいを感じられます。眼下には金沢の街が広がり、天気の良い日には日本海も望めます。広い空と豊かな森に囲まれ、ゆったりとした時間を過ごして下さい。

金沢市長坂町および山科町地内 ☎076-220-2356(金沢市緑と花の課)
[開園時間] AM8:00~PM6:00 ※冬期(1・2月)および降雪時は閉鎖
[駐車場] 上部165台 中部130台 下部155台





金沢を代表する漬物
かぶら寿しなどを製造販売。

老舗和菓子店。店舗は
国の登録有形文化財。

野菜や米が買える販売所。
レストフも併設。

JA金沢市の
農産物直売所。

【コースの目安時間】レンタカーで約5時間



3-6 大乘寺【だいじょうじ】

永平寺、總持寺と並び称されるくらい、由緒正しい曹洞宗の寺院です。伽藍は、曹洞宗寺院建築の典型的な七堂伽藍の配置を示しており、仏殿は国の重文指定で、その他、県、市の指定有形文化財が並んでいます。ここでは、全国から集まった修行僧が規則正しい生活を送っています。なお、座禅道場が一般開放されているので、ぜひ挑戦して下さい。

金沢市長坂町ル10 ☎076-241-2680

【拝観】境内、建物内ともに可

【拝観時間】24時間可 【定休日】なし

【拝観料】500円(建物内)

【駐車場】丘陵公園の駐車場を利用

●座禅体験(予約なしでも可)

平日:毎日AM4:20受付 約40分

日曜坐禅会:PM0:30受付 約1時間30分

3-3 加賀藩主 前田家墓所

【かがはんしゅ まえだけぼしよ】

野田山墓地には、歴代藩主とその正室、親族、家臣をはじめ、一般市民に至るさまざまな人が眠っています。その中には、海運業で成功を収めた銭屋五兵衛や、金沢三文豪の一人、室生犀星、哲学者の鈴木大拙、日露戦争で捕虜となったロシア人兵士なども含まれます。それらの墓を巡り、祈りをささげてはいかがでしょう。なお、前田家墓所は、平成21(2009)年に国史跡に指定されています。

金沢市野田町(野田山地内)

☎076-243-1769(野田山墓地管理事務所)

【駐車場】約15台



① 宝集寺六角堂

【ほうしゅうじ ろっかくどう】

不動明王、歡喜天、毘沙門天、千手観音を祀っている、前田家の祈願寺です。毘慮舎那仏が安置されており、「大仏さまの六角堂」として有名です。

金沢市寺町1-6-39 ☎076-241-3011

【拝観】境内可 建物内は要予約

【拝観時間】日中いつでも 【拝観料】無料

【定休日】なし 【駐車場】5台



② 桃雲寺【とうんじ】

慶長5(1600)年に「利家墓守(はかもり)の寺」として建立されました。境内には、まがつ墓地の方向を向いて拝んだといわれる利家の遙拝墓(ようはいぼ)が存在。金沢市の文化財に指定されている利家とまつの肖像画(非公開)もあります。

金沢市野田町チ386

☎076-241-2576

【拝観】境内可 建物内は要予約

【拝観時間】日中いつでも可

【定休日】なし(年中行事の時)

【拝観料】無料

【駐車場】(前)約5台 (後)約15台

りやく ご利益 の こみち

エネルギーをもらおう パワースポットの数々

縁結びに子宝、安産、子どもの成長、学業成就、そして健康。さまざまな悩みを解決し、願いをかなえてくれそうな寺社を順番にめぐるという「パワースポットコース」です。それぞれの場所に、それぞれのパワーが秘められており、明日の元気と活力を感じさせる場所かも知れません。

③ 香林寺【こうりんじ】

「願掛け寺」として、注目を集めるスポットです。庭にある「幸福の道」を時計回りに3周し、自分の干支に手を合わせ、白不動に願掛けをすると願いが叶うのだとか。「お子抱き地藏」は安産や子授け祈願に、開運不動明王は縁結びに、白不動は美白にご利益があるそうで、女性の願いをすべて受け止めてくれるお寺のようです。

金沢市野町1-3-15 ☎076-241-3905

[拝観] 境内、建物内、お庭

[拝観時間] AM9:00～PM4:30

[定休日] 法要日、年末年始

[拝観料] 大人500円、中学生以下400円、
団体20名以上400円

[駐車場] 110台、

極楽寺の有料駐車場も利用可



② 神明宮【しんめいぐう】

加賀藩の手厚い保護を受けた神社の一つで、「おしんめいさん」の愛称で広く親しまれている神社です。300年以上も続く「あぶり餅神事」はあまりにも有名。災難厄除け効果があるそうなので、神事が営まれる5月・10月（いずれも15～17日）はお見逃しなく。樹齢1000年の大ケヤキがそびえ、マイナスイオンもたっぷり。金沢有数の癒やしスポットです。「笑門来福えびす守り」や「開運パワーお守り」など、身につけたいお守りも並んでいます。

金沢市野町2-1-8 ☎076-241-1613

[拝観] 境内可

[拝観時間] 日中いつでも可

[定休日] なし

[拝観料] 無料

[駐車場] 110台



- 1 KUPPI → 2 神明宮 → 3 香林寺 → 4 玉龍寺 → 5 興徳寺 → 6 竹村石材

【コースの目安時間】 徒歩で約3時間

4 玉龍寺 [ぎょくりゅうじ]

前田利家の娘婿・前田長種の菩提寺です。天人八部衆や十二神将、三十三観音、烏杓沙摩明王(うすさまみょうおう)などが祀られています。烏杓沙摩明王にお願いすると、健康な男の子が生まれてくるとの言い伝えも。境内にある保育園の先生方も「みんな、元気な男の子を出産するんですよ」と笑顔で話してくれました。

金沢市野町3-24-32 ☎076-241-7752

[拝観] 境内可 建物内は要予約

[拝観時間] 日中いつでも可

[定休日] なし [駐車場] 約3台

[拝観料] 無料



0 KUPPI

[クッピ]

北欧フィンランドのビンテージ食器と看板犬のふんどし君が出迎えてくれる家具・雑貨&喫茶のお店。週末限定のスイーツは絶品!

金沢市野町1-1-5 バス桜通り1F

☎076-241-3043

[営業時間] PM0:00~PM7:00

[定休日] 水・木曜日

[駐車場] なし(近くのコインパーキングを利用)



6 竹村石材

店の前には、大黒様と恵比寿様の姿が。その笑顔を見ているとこちらまで顔がほころんでしまう不思議な石像と、商売繁盛につながるのではないかと教えてくれる石像です。立派なお二人の石像からパワーをいただきましょう。

金沢市寺町5-2-38 ☎076-241-0325

[営業時間] AM9:00~PM6:00

[定休日] 無休 [駐車場] 10台



5 興徳寺 [こうとくじ]

子どもが元気に成長するようしっかり見守ってくれるという「子育て鬼子母神(こそだてきしぼじん)」が祀られています。子どもの写真を託し、願ひする人が絶えないので、寺内には多くの写真が飾られています。学業成就を祈る人も多く、有名大学合格者が何人か含まれているのだとか。日蓮大聖人、大黒天、加藤清正公大神宮なども祀られており、婦人病や商売繁盛など、多くのご利益が期待されるパワースポットのようなです。

金沢市寺町5-12-16 ☎076-242-2822

[拝観] 境内可 建物内は要予約

[拝観時間] 日中いつでも可

[定休日] なし(行事の時はお休み)

[拝観料] 無料 [駐車場] なし

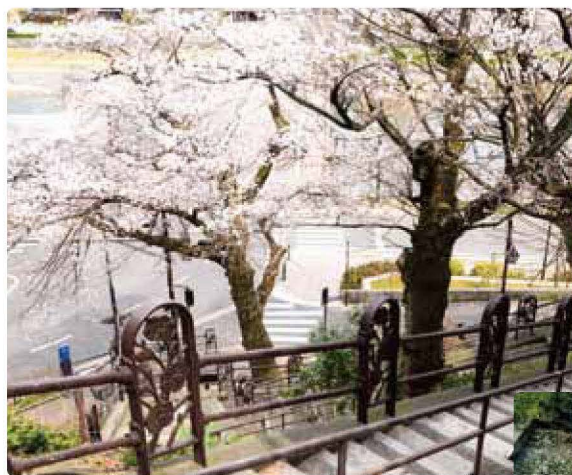
• 祈願祭 [開催日] 毎月8日 子どもの写真持参



眺め の こみち

すばらしい景色を眺め 心をリフレッシュ

「気づきのこみち」と訪れる場所は似ていますが、その中で眺めのいい場所をピックアップしたのがこの「ビュースポットコース」です。逆行するような感じで犀川沿いを歩き、高台へと進みます。どのポイントも眺望はすばらしく、歴史あるお寺の敷地には立派な木々が並びます。そんな景色を眺めていれば、目も心もやすらぐことでしょう。



③ W坂【だぶるざか】

桜橋と寺町台をつなぐW字型の急な階段です。その昔、坂の上に石工の職人町があったので、「石伐坂(いしきりざか)」の名が付いたのですが、今ではすっかり呼び名が変わってしまったようです。金沢を見下ろせる絶景ポイントで、桜の時期は見事の一言。初夏にはさわやかな風が心地よく吹き込みます。また、冬には雪の街並みや山々が一望できます。なお、坂の途中には、井上靖の小説中の一節が書かれた文学碑があります。

金沢市寺町5丁目 犀川桜橋南詰
【駐車場】なし



④ 新桜坂緑地

【しんさくらざかりよくち】

犀川からの心地よい風が吹き抜けるこの公園は、金沢中心部を一望できる高台にあります。歩き疲れた頃に到達するので、ゆっくりと英気を養って下さい。そこに佇むと、金沢城址や本多の森、小立野台などの緑が間近に感じられます。近辺住民の憩いの場になっているので、ベンチでおしゃべりするおばあちゃんやおじいちゃんに出会えるかもしれません。また、「井上靖もこの辺りに留まっていたのかな」などと想像しながらひと休みするのもいいでしょう。

金沢市清川町5

☎076-220-2356(金沢市緑と花の課)

【駐車場】なし



- ① ステンドグラス美術館
- ② 犀川河川敷
- ③ W坂(石伐坂)
- ④ 新桜坂緑地
- ⑤ 板堀
- ⑥ 寺町鐘声園
- ⑦ 妙法寺
- ⑧ 辻家庭園

【コースの目安時間】徒歩で約2時間

⑦ 妙法寺【みょうほうじ】

本堂裏に、金沢市の天然記念物に指定されているドウダンツツジがあります。これは、樹齢が400年という年代もの。しかも、高さが4m、葉張が7mもある巨大な木で、石川県内では最大なのだそうです。紅葉の時期は、鮮やかな色に変化し、見る人の目を楽しませてくれます。

金沢市寺町4-2-6 ☎076-242-0949

〔拝観〕境内可 建物内は要予約

〔拝観時間〕日中いつでも可

〔定休日〕なし 〔拝観料〕無料 〔駐車場〕20台

※平成26年度は工事中ですが、観光は可能です



⑧ 辻家庭園【つじけいてえん】

加賀八家(はっか)と呼ばれた前田家の家老の一つ、横山家が、大正初期(1910年代)に現在の金額にして40億円相当の資産を投じ、別荘地兼迎賓館の庭園としてつくったのが辻家庭園です。日本庭園を愛でながら、お抹茶と和菓子が味わう、そんな体験ができるのも、金沢ならではのこともしれません。

金沢市寺町1-8-48 ☎076-201-1124

〔営業時間〕AM10:00~PM6:00

(冬季~PM5:00) ※夜は要相談

〔定休日〕第2水曜日、年末年始

〔入園料〕1,000円(庭園見学、抹茶・茶菓子付き)

〔駐車場〕13台

⑥ 寺町鐘声園【てらまちしょうせいえん】

寺町界隈の寺院庭園を参考にして造られた回遊式の枯山水庭園。ツツジが咲き誇る5月中旬頃の眺めがおすすめです。

金沢市寺町5-3 ☎076-220-2356(金沢市緑と花の課)

〔駐車場〕なし





散策を終えて…

さらに“寺町”を知りたい方は 上級者向けの「^{しずね}静音の^{こみち}小径」をどうぞ

「六つのこみち」はいかがでしたか？

満足いただけましたでしょうか？

「入門編」はこれでおしまいです。

より歴史を深く知りたい、もっと寺町周辺を巡ってみたい。

そんな「上級者」の方には、

寺町寺院群散策コース「静音の小径」があります。

往時の面影を色濃く残しているにし茶屋街や、

特徴ある古刹など、寺町台をもれなく巡ってもらおうという、

少々よっぱりなコースです。「静音の小径」のマップを片手に、

“寺のまち”をじっくり巡り、その魅力をより深く探ってみて下さい。



「静音の小径」は下記で
手に入れることができます。

- 金沢市観光交流課
金沢市広坂1-1-1
☎076-220-2194
- 金沢市観光協会
金沢市木ノ新保町1-1（金沢百番街内）
☎076-232-5555
- 石川県金沢観光情報センター
金沢市木ノ新保町1-1（金沢百番街内）
☎076-232-6200
- 金沢市西茶屋資料館
金沢市野町2-25-18（にし茶屋街）
☎076-247-8110



ちよっといひ話

お寺は“学び”の場所

関ヶ原の戦いで西軍の主力として戦った宇喜多秀家は、息子と共に八丈島に流され、妻で利家の四女・豪姫は前田家に身を寄せます。その後250年もの間、前田家は八丈島の宇喜多家に援助物資を送り続けたということです。豪姫ゆかりの大蓮寺に行けば、そんな話が聞けるかもしれません。

大蓮寺【だいれんじ】

金沢市野町2-1-14 [拝観]境内可 建物内可(要予約) [拝観料金]無料
☎076-241-7823 [拝観時間]日中いつでも可 [駐車場]7~8台



大蓮寺所蔵の豪姫の肖像画



常徳寺の梵鐘

まちに響く鐘の音

寺町界わいでは、朝夕どこからともなく聞こえてくる鐘の音が日々の時を告げています。もしそんな音にふれることができたなら、きっと心おだやかな気持ちになり、また、金沢の街の印象も変わることでしょう。ここは、『日本の音風景100選』に選ばれるほど、“音の素敵なまち”なのです。

- 常徳寺【じょうとくじ】：金沢市寺町5-1-29 ☎076-241-2649
- 妙典寺【みょうてんじ】：金沢市寺町5-2-33 ☎076-241-5224
- 願念寺【がんねんじ】：金沢市野町1-3-82 ☎076-241-3359

坂道の多いまち

寺町は高台にあるため、坂道が数多く存在します。たとえば、大火災の後に加賀藩がつくった「蛤坂」や、源義経伝説が残る「瓶割坂」、崖下と広大な桜畠とをつないでいた「桜坂」など、ストーリー性のあるところばかりです。石碑に記された由来を見ながら、風情とともに歴史も感じて下さい。

- 蛤坂【はまぐりざか】：犀川大橋南詰～蛤坂交差点
- 瓶割坂【かめわりざか】：犀川大橋南詰～野町広小路交差点
- 桜坂【さくらざか】：桜橋南詰～寺町三丁目緑地



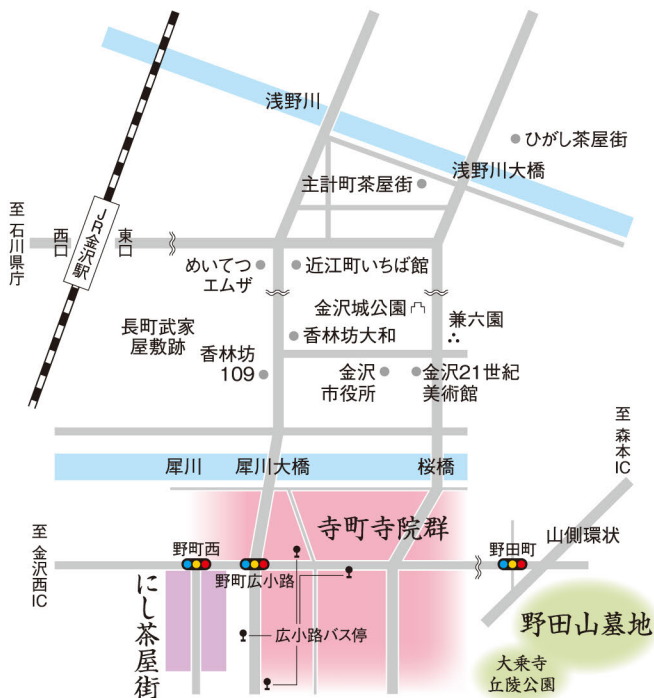
蛤坂



※野田山墓地についてはP11をご覧ください。

ロシア人捕虜を弔う墓地

野田山墓地の一角にある戦没者墓苑。旧日本軍関係者の墓石の中に、日露戦争時のロシア人捕虜の墓があります。戦争終結後の1905年に約6000名のロシア人捕虜が金沢で施設に収容されました。金沢の人々は、異国の地に連れられてきたロシア人に対し、手厚く世話をしたといわれます。このうち、病気で亡くなり故郷に戻らなかったロシア人10人の霊を弔うために設置されました。作家・五木寛之氏が金沢を舞台に、ロシア人捕虜と芸妓の恋物語を描いた小説「朱鷺の墓」は雑誌に連載されて話題となりました。



寺町寺院群・にし茶屋街へのアクセス

- JR金沢駅から北鉄バスに乗り、「広小路」バス停で下車
- 城下まち金沢周遊バス(左回りLLルート)に乗り、「広小路」バス停で下車

お問い合わせ先

金沢市経済局営業戦略部
プロモーション推進課
☎076-220-2759

金沢市観光協会
☎076-232-5555



2015年春・北陸新幹線開業